

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年1月

応募者名:佐賀県県土づくり本部まちづくり推進課

事業の名称:JR佐世保線武雄温泉駅付近

連続立体交差業

実施都市名:佐賀県

事業目的

武雄市中心部の武雄温泉駅付近は、道路とJR佐世保線が平面交差しているため市街地が南北に分断され、交通混雑など著しい都市機能障害が生じていました。

本事業は、鉄道を高架化することで交通混雑・踏切事故を解消し、南北市街地の交流を促進させ、均衡のとれた都市の発展を図るものです。

事業概要

事業名称: JR佐世保線武雄温泉駅付近連続立体交差業

路線名: JR佐世保線

事業箇所: 佐賀県 武雄市

事業延長: 約3.05km

(高架橋区間 約2.57km、盛土区間 約0.48km)

(側道延長 約2.90km、幅員6.0m)

事業費: 約124億円

事業実施期間: 平成9年度～平成22年度

本事業は、鉄道高架化により踏切を8箇所除却することで交通混雑の解消はもとより軌道により南北に分断されていた市街地の一体化を図りました。

また、武雄市施工の武雄北部土地区画整理事業との一体的整備により、駅周辺市街地の都市基盤を構築し、中心市街地としての都市機能を高め、魅力あるまちづくりを目指すものです。

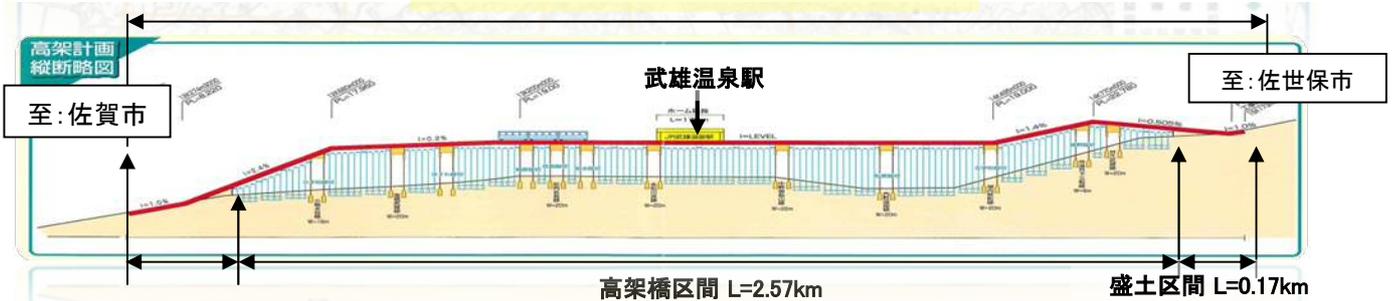
事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断面図)

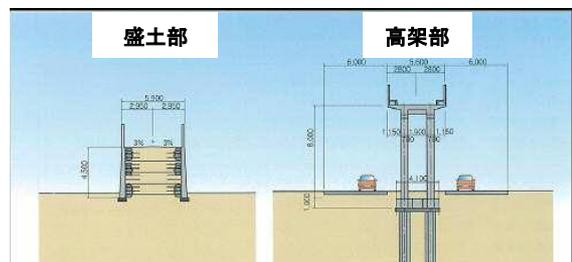
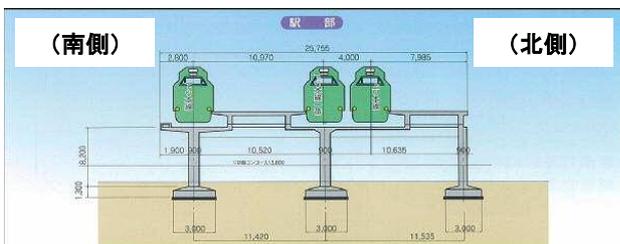


JR佐世保線 事業区間 L=3.05km

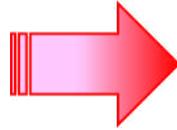


駅部 線路形態：ホム2面、路線3線

一般部 線路形態：単線



JR佐世保線武雄温泉駅付近連続立体交差事業の整備効果アピール資料



踏切交通遮断量6,835台/日、踏切遮断時間102分/日の解消



市街地分断の解消

区画整理との一体整備

○事業概要

事業名：JR佐世線武雄温泉駅付近連続立体交差事業
 路線名：JR佐世保線
 事業箇所：佐賀県 武雄市
 事業延長：約3.05km(高架橋区間 約2.57km、盛土区間 約0.48km)
 総事業費：約124億円
 事業期間：平成9年度～平成22年度

「整備効果」

- 踏切除却による市街地交通渋滞の解消。

(踏切交通遮断量	6,835台/日 ⇒ 0台/日)
(踏切遮断時間	102分/日 ⇒ 0分/日)
(踏切遮断による渋滞長	150m/1時間最大 ⇒ 0m)
- 古くから温泉街として栄えた旧市街地と交通の利便性を生かして発展した新市街地とが鉄道により分断していたが、高架事業により風通しがよくなり魅力ある市街地及びゆとりの都市空間がひろがりつつあります。

事業前写真



事業後写真

駅北口



①平成24年1月撮影

渋滞解消状況



②平成21年4月撮影

地域イベント



③平成21年5月撮影

ゆとりある都市空間



④平成24年1月撮影

ユニバーサルデザインに配慮した駅舎



⑤平成24年1月撮影